



www.alpajapan.org

日乗連ニュース

ALPA Japan NEWS

Date 2005. 01.19 No. 28 - 17

発行:日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan
幹事会

〒144-0043
東京都大田区羽田5-11-4
フェニックスビル
TEL.03-5705-2770
FAX.03-5705-3274

2005 航空安全総合シンポ in 鹿児島

開催のお知らせ

(2006年2月8・9日)

定例の日乗連 AA 委員会(事故対策委員会)主催、航空安全会議協力のもと「航空安全総合シンポジウム」が2005年2月8日~9日の二日間に渡り鹿児島にて開催されます。

日乗連の地方開催シンポジウムは回を重ねるに従い内容が多岐にわたり充実し、今回も8日にはAA、SEC(Security)、HUPER(Human Performance)、ATS(航空管制)、クランフィールド事故調査コースの紹介の他、地元安全会議からの講演が予定されています。また9日にはイギリス・クランフィールドで習得してきた事故調査技法を皆さんにフィードバックする講義及び屋外での実地演習を行ないます。(詳細は裏面参照)

今回も多岐にわたる講演内容です。多くの皆さんの参加をお待ちしています。シンポジウムでは必ず質疑応答の時間を確保しますので、皆さんが日頃考えている様々な問題についてこの機会を利用して積極的に意見交換をして下さい。

<今後の予定>

2005年7月12日~13日 福岡



<シンポジウム日程>

2月8日 -

<AA 委員会> 「航空事故と刑事責任」

- ・ 日航 706 便事故刑事裁判、日航 907 便事故管制官刑事裁判の現状と問題点の検証
- ・ 日本の刑事裁判の現状に対する IFALPA (国際定期パイロット協会) 役員の声

<ATS 委員会> 「悪天回避」

- ・ 悪天回避に於ける ATC の問題

<HUPER 委員会> 「CISM の紹介」

- ・ PTSD 等の大規模災害、大事故に遭遇した人々へのストレスケアの紹介と
ストレスマネジメント

<SEC 委員会>

- ・ 日本と海外に於ける航空保安体制に関する現状と問題点

<クランフィールド - 1 >

- ・ クランフィールド大学事故調査コースの紹介
- ・ 技法演習 (状況により 9 日のみの場合もあります)

<航空安全会議>

2月9日

<クランフィールド - 2 >

- ・ 事故調査機材の取り扱い
- ・ 事故調査テクニック
- ・ 事故調査テクニックの現地演習 (フィールドワーク)

* 演習内容は教育効果上の配慮から現時点では非公開とします。